

山口大学

ウダヤナ大学

経緯

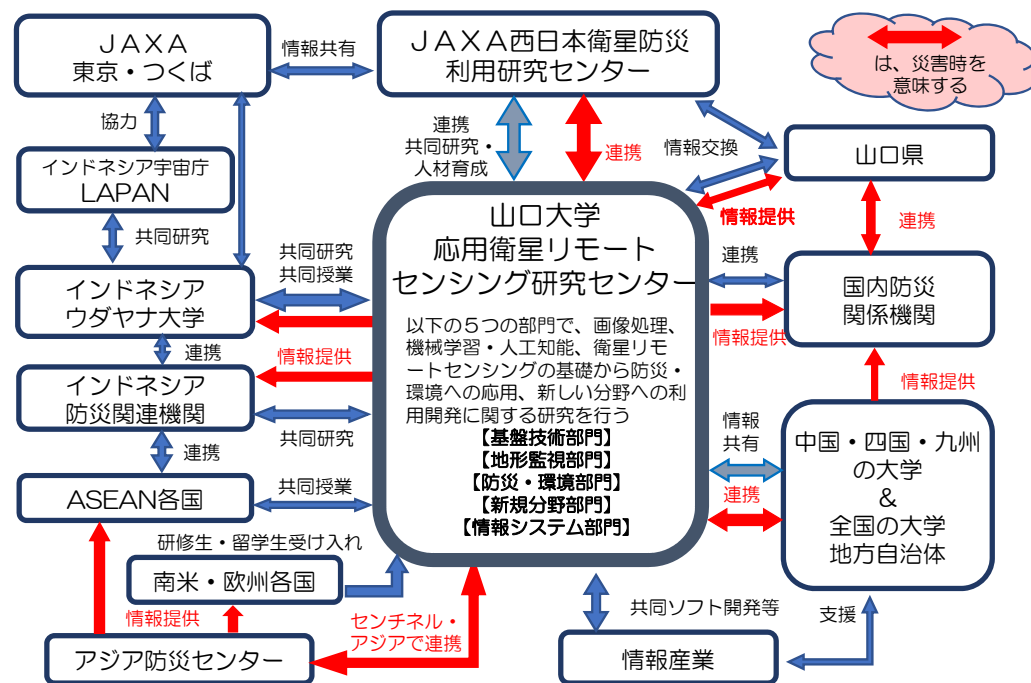
- 【H21年度】● 文部科学省・宇宙利用促進調整委託費（H21～23年度）の採択により、インドネシア国立ウダヤナ大学とインターネット回線を使った同時授業（10科目）の開始
- 【H22年度】● 博士前期課程ダブル・ディグリー・プログラム（DDP）の開始
- 【H25年度】● 文部科学省・宇宙科学技術推進調整委託費（H25～27年度）の採択により、ウダヤナ大学に加えアジア4カ国の大学からの留学生受け入れ体制の整備（共同授業を12科目に）。
- 【H26年度】● 第2回環海洋リモートセンシング国際会議（パリ）の運営協力
 - インドネシア財務省とMOU締結
- 【H27年度】● 日本学術振興会・研究拠点形成事業に採択（H27～29年度）
 - 国際ワークショップ、シンポジウムを5、9、3月に開催
 - ウダヤナ大学とのDDP後、博士後期課程進学者の博士学位取得第1号
- 【H28年度】● ウダヤナ大学との連携をモデルに南米諸国に展開
 - ウダヤナ大学と共に国際ワークショップ開催（7月）
 - 応用衛星リモートセンシング研究センター設置。JAXA西日本衛星防災利用センター、山口県との連携構築
 - ウダヤナ大学とのDDP後、博士後期課程進学者の博士学位取得2名

実績

- DPPによる修士学位取得：15名、DPP修了後博士学位取得：3名
- DPP修了後博士後期課程進学在学者：5名
- DPP開始以前のリモセン関係インドネシア留学生の学位取得：5名（うち3名はウダヤナ大学の教員に採用され、同大学院博士課程設立に貢献）
- 国際学術等交流協定：8大学、5政府機関
- 関連研究論文発表多数

今後の展開

引き続きウダヤナ大学との国際同時授業、国際共同研究を中心に、この成功事例をインドネシアの政府関係機関、ASEAN各国、南米、欧州各国の大学、研究機関へと展開する。その概要を下図に示す。



これを実現するために、URAの支援の下、外部資金を確実に獲得し、「応用衛星リモートセンシング研究センター」を日本、将来的には、世界の衛星リモートセンシングに関する研究拠点、人材育成拠点とする。